

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			フロアを区切っている。個室あり。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		段差はないが構造上バリアフリー化できていない部分がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月定例会をひらき、目標や問題改善など話し合いの場を設けている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			個別面談で意向を把握するようにしている。コロナにより、面談出来ていない場合もあるが、アンケートやLINE、電話などを使用し、意向を聞き出している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による評価は行っていないが、周囲からの話等参考にし、改善できるところは改善に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年数回外部研修・毎月内部研修を実施している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別の面談を行い、計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動プログラムは、会議を開き、立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年度初めに一年間の大きな計画を立て、様々なプログラムが入るようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時には、イベントを企画している。事前にミーティングを開き、話し合い決めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況に応じて、個別・集団療育を設定し、行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日に勤務していない職員に対しても、グループLINEなど活用し、情報を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録の書き方についても、勉強会など開催している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低でも半年に1回、様子の変化の見られる児童にはその都度、定例会でモニタリングを行い、計画を更新している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			一日の時間を考え、曜日を分けたりなどしている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時など、学校教員とも話し、情報を共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		対象児童がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			情報を頂いている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			マーチでの活動内容などまとめ、情報を提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		コロナ禍もあり、機会を設けていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			職員へは勉強会を行っている。保護者に対しては、ペアトレ等を活用したアドバイスを行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			分からない事や気になることがないか、必ず確認。自事業所だけでなく、質問があれば、説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時やその日の活動内容を連絡する際に、気になることや心配事などないか聞き、不安などあれば、解決できるよう、相談に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナ禍もあり、機会を設けていません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応マニュアルの策定と共に、連絡方法を指導員全員で周知いつでも対応できるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、お便りを発行、保護者・学校・支援事業所へ配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々に合わせた支援方法を指導員全員に周知し実施できるようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナ禍もあり、イベントを企画していません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			防犯マニュアル等は策定・整備を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修への参加。 内部研修も実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在対象児がいない。 対象児が出た場合は、会議等で情報を共有、事前に決定し、保護者に対し説明をした上で計画書に記載を行う。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		食事の提供はしていない。おやつは保護者からの申し出で、必要時対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書あり。 との都度、情報共有している。